レジメン名	Bev＋ℓ-LV＋5-FU
がん種	大腸癌

5-FU+LVは6週投薬、2週休薬　8週で1コース
ベバシズマブは2週間隔で継続

一般名	投与量	単位
レボホリナート	250	mg/㎡
5－FU	500	mg/㎡
ベバシズマブ	5	mg/kg

day	1	8	15	22	29	36	43	50	57	64	71	78	85	92

1コース　2コース

治療内容

メイン　側管

経過時間

0　:30　1　:30　2　:30　3　:30　4　:30　5　:30　6　:30　7　:30　8

グラニセトロンバッグ(100ml)　30分

レボホリナート
生食(500ml)　2時間

全開滴下 ⓘ

フルオロウラシル
5%ブドウ糖(100ml)
レボホリナート開始から
1時間後

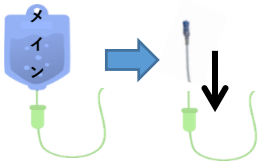
第2、4、6週はここまでの投与

ベバシズマブBS
生食(100ml)　30分 ⓝ　等速

第7週はベバシズマブのみ投与

生食(100ml)　フラッシュ用
ベバシズマブ単独時は
ルート確保にも使用
(残破棄可)

ベバシズマブ投与後は
フラッシュが必要

第1、3、5週は最後まで投与

曝露防止の観点より、あらかじめ
メインの輸液から側管用ルートの
プライミングを行い、びん針の先に
接続チューブをセットして準備する。